

# ニセコ観光局プロジェクト協議会(倶知安町、ニセコ町)との連携による、長期滞在型観光に関する調査・研究プロジェクト代表者:プラート カロラス

## 1. プロジェクトの目的・概要

本プロジェクトは、国際的なリゾート地へ向けてブランド力の向上を図っていく必要があるニセコ地域において、インバウンドの増加と滞在期間の延長に寄与することを目指すもので、具体的な取組みとして、ニセコ地域を含んだ広域観光における課題調査、国内観光(インバウンド、新幹線)の現状と課題の調査等を行っています。

平成26年度(今年度で3年目)からの継続プロジェクトで、今年度は昨年度の調査で判明した以下の課題を中心に調査を行いました。

- ①北海道新幹線開業に伴う「函館～ニセコ～札幌」の移動ルートの検証
- ②激増したインバウンドと日本人観光客との共存策の検討

## 2. 具体的な取組内容

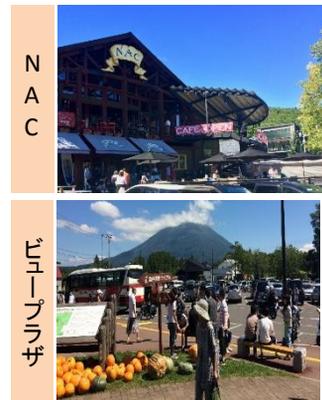
### ①アンケート調査スケジュール

アンケート調査:2016年8月27-28日(2日間) 214サンプル回収

### 2 チーム編成(教員1名、学生4名)

チームA:ニセコビュープラザ(道の駅)

チームB:高橋牧場・ヒラフ坂・NACニセコ店



## 3. プロジェクトの成果及び地域への還元

今年度プロジェクトの成果として、以下の調査結果が得られました。

### ①ニセコ地域の観光動態について

今回の調査では前回と比べ北海道内の観光客比率が増加しました。北海道内の観光客の動態については前回調査と大きな違いはありませんでした。一方で、北海道外の観光客については、ニセコを目的地とせず、札幌、小樽、函館などの観光地を目的とし、その移動途中にニセコに立ち寄っている行動パターンが確認できました。

### ②予約方法、宿泊先の多様化

宿泊に関する予約方法についてウェブ(旅行サイト・宿HP・民宿サイト)の回答が半数を占めたが、その他の回答も多く、内訳をみると、車中泊や親戚・知人宅での宿泊、コテージやキャンプ場での宿泊といった回答もあり、夏季のニセコにおいて宿泊先が多様化していることがわかりました。

### ③北海道新幹線開業の影響について

今回の調査では、北海道新幹線開業に伴う影響を測定するため新規に調査項目を設定しましたが、北海道新幹線を利用してニセコへ移動した回答は1サンプルでした。その行程をみると、ニセコ地域から新幹線利用、函館まではレンタカー利用でした。函館(新幹線駅)からニセコ地域までの公共交通機関整備が完全でないことが要因とも考えられますが、全員を対象とし北海道新幹線開業に伴うコメントでは「今回利用を検討したが函館からニセコまでの交通手段が見つからなかった(神奈川)」との回答もあり、函館～ニセコへの公共交通機関情報が周知されておらず、利用に繋がっていないのではないかとということが課題としてあげられます。